

鳥獣害対策マニュアル ー集落環境点検ー

集落・農地の利点や弱点を把握して、

一人一人ができる対策を積み重ねていくことが、

被害軽減の第一歩！

「鳥獣を引き寄せている要因は無いだろうか？」という視点で、集落・農地を見つめ直してみませんか？

「私にできる対策は何だろうか？」、鳥獣害に負けない対策を考えるきっかけとして、集落環境を点検してみませんか？

集落環境点検の流れ

◆持ち物◆

○現地点検

地図、カメラ、色鉛筆(3色以上)
水筒、タオル、帽子、作業できる服

○対策の検討

大きな地図、ふせん

現状把握

- ①みんなで勉強
- ②みんなで地域を点検
- ③良い点、悪い点を地図に書き込み、写真で記録



戦略を練る

- ④現状と課題の共有
- ⑤みんなで対策を検討
- ⑥地図に対策を書く



対策の実施

- ⑦一人一人がやってみる



効果を見るため、もう一度点検しよう！

できることからやってみよう！

現状把握 点検項目・地図に書き込む項目

地域で話し合い

手書きで良いので地図を描いて戦略を考えよう！！

作物以外の誘引源

集落・農地内の餌は、野生獣を地域に定着させ、対策を難しくします。

- 作物残渣(ひこばえ、野菜の外葉など)が、放置されていないか？
- 生ゴミは農地にまかれていないか？
- 未収穫作物(柿、クリなど)は無いかな？
- 墓地のお供え物は、放置していないか？



など

食べられても困らない物でも、餌付けになります

作付け状況

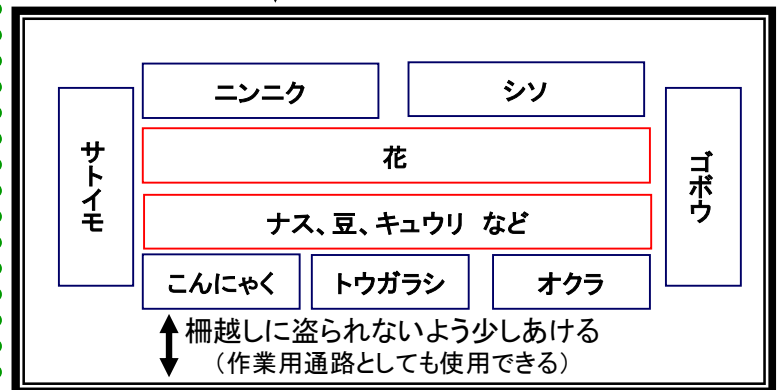
侵入されにくい農地づくりや、防除柵の効率的な設置に役立ちます。

- 被害に遭いたくない作物の配置
- 被害を受けていない作物と配置
- 狙われやすい作物の配置
- 耕作放棄地、遊休農地の管理状況

など

【参考】被害を受けにくい圃場・作物の配置 (例)
被害を受けにくい作物は、外側に配置
被害を受けている作物は、中央に配置

防除柵



被害状況・侵入経路

(足跡、糞、被害痕が手がかかり)

野生獣の侵入傾向が分かる事で、対策の優先順位や捕獲の計画に役立ちます。

- 侵入ルート(鳥獣ごと)
- 侵入時期(鳥獣ごと)
- 被害を受けた場所(鳥獣ごと)

など

シカの足跡

イノシシの足跡

現状把握 点検項目・地図に書き込む項目

防除柵設置・管理状況

防除柵は侵入を防ぐかなめです！

維持・管理を前提とした適切な設置と、侵入時の早めの対策が重要です。

- 地形や獣に応じた設置ができているか？
- 侵入や破損箇所は修理されているか？
- 管理しやすい工夫がされているか？
- ツルや雑草が柵にからまっていないか？
- 作物が柵外にはみ出していないか？

【防除柵の効果】

- 侵入する労力・時間を増やす
 - └ 侵入鳥獣の数を減らす
 - └ 侵入ルートが減らす
- 侵入ルート・侵入方法が分かる
 - └ 侵入に対して適切に補強できる

など

農地・集落の周辺状況

(バッファゾーンの整備・管理)

侵入されにくく、侵入に気づきやすい環境づくりに役立ちます。

- 農地周辺のやぶは整理されているか？
- 集落周囲のやぶは整理されているか？

など



整備前



整備後

対策に活かせるノウハウ

地域にあるノウハウや資材は、対策の強力な武器になります！

- 資材を長持ちさせる方法
- 対策に活かせるノウハウ
- 対策に使える資材

など

地域にある良い対策は、
見習おう！ 真似しよう！！



掘り返されにくい工夫



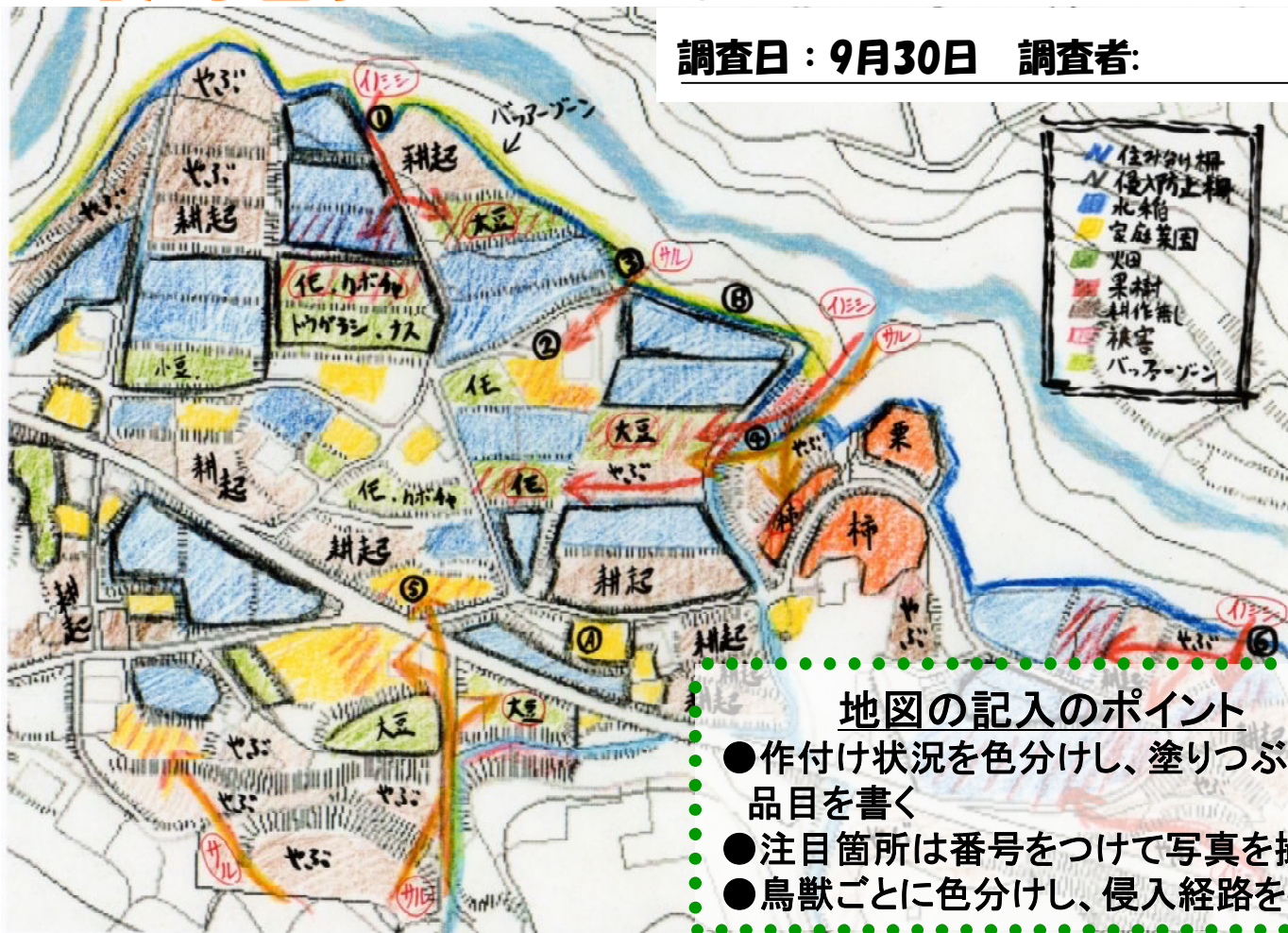
守りやすく収穫しやすい剪定
(低樹高栽培)



端材の有効利用
(スキ間を端材で補強)

現状把握 点検地図をつくる

調査日：9月30日 調査者：



地図の記入のポイント

- 作付け状況を色分けし、塗りつぶして品目を書く
- 注目箇所は番号をつけて写真を撮る
- 鳥獣ごとに色分けし、侵入経路を書く

現状・課題

1 柵の接続が悪くて侵入
(イノシシ)



2



野菜残渣

3

河川から侵入(イノシシ)



木々を伝って侵入
(サル)

4



6 やぶ化した農地



収穫しない柿

B

柵の補強の事例



C

竹林の管理



地域にあるノウハウ

A

効果を上げている防除柵



戦略を練る

地図と写真をもとに 現状と課題を整理する

対策のメニュー

相手を知る

鳥獣の生態を勉強する
侵入傾向を把握する



【現状】
【課題】

自分を知る

集落・農地の現状・課題を整理



【現状】
【課題】

(無意識の) 餌付けをしない

餌を見せない、食べさせない

守りやすく侵入しにくい環境整備



【現状・効果】
【課題】

まもる

防除施設を設置・管理する

バッファゾーンを整備・管理する



【現状・効果】
【課題】

攻める

追い払い

狩猟による捕獲

有害鳥獣捕獲

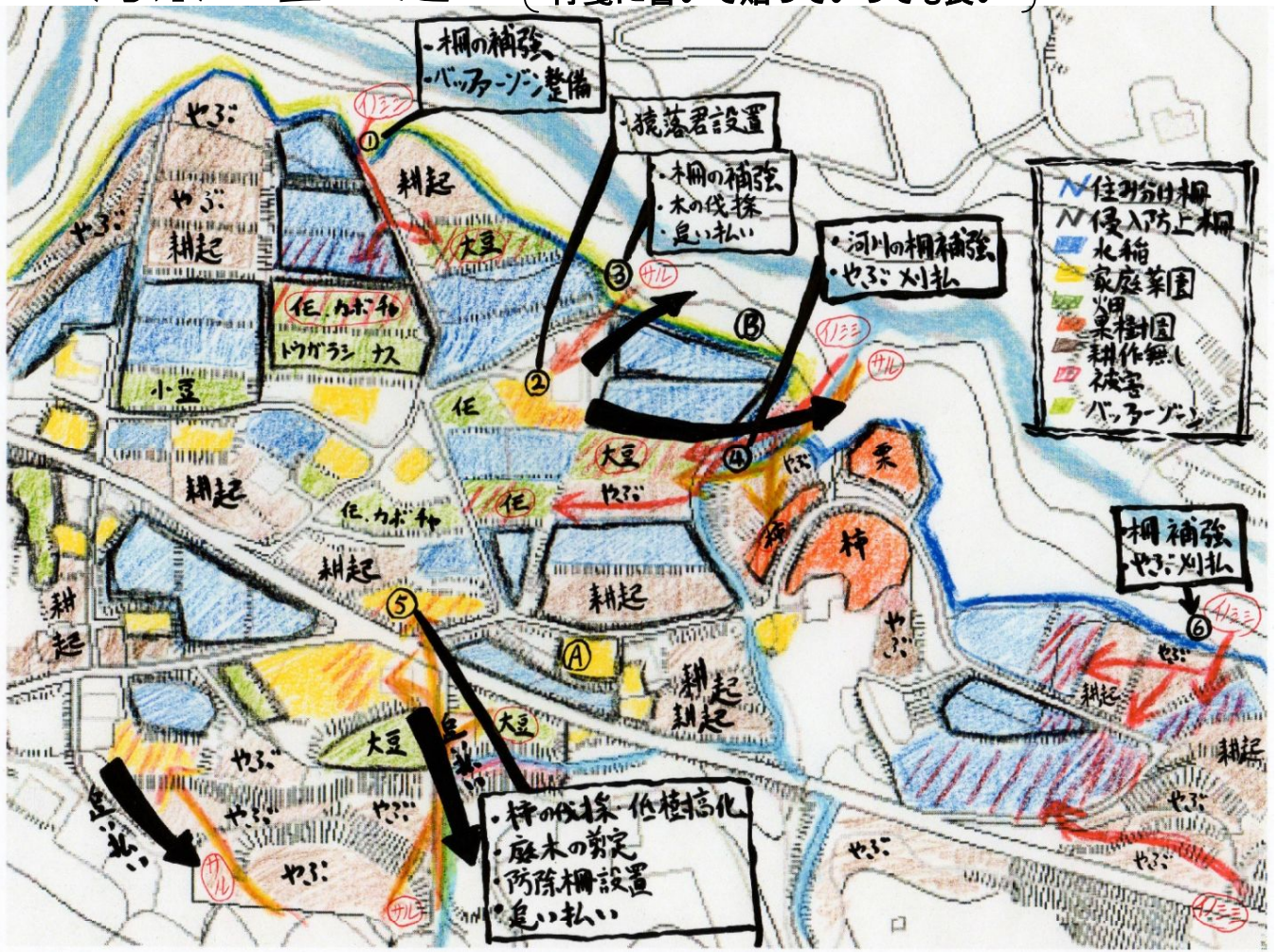


【現状・効果】
【課題】

【注意】
野生鳥獣の捕獲には、狩猟免許や有害鳥獣捕獲許可が必要です。最寄りの市町村に相談ください。

地図に対策を書き込む

地図に対策を書き込む代わりに付箋に書いて貼っていても良い



戦略を練る 計画を表にまとめる

| 対策の区分 | 番号 | 現状・課題 | 対策 | 実施時期 | 体制・対象 |
|---------|----|--------------------------|------------------------------|-----------------|--------|
| 相手を知る | | サルが人に慣すぎている | サルについて勉強会の実施 | 8月 | 地区全世界帯 |
| 自分を知る | | 被害状況、対策の効果がわからない | 集落環境点検 | 3月、6月 8月、11月 | 地区全世界帯 |
| | | どんな追い払い道具を誰が持っているかわからない。 | アンケートなど | 3月 | 地区全世界帯 |
| 餌付けをしない | ②⑤ | 柿、野菜残渣が食べられている | 柿の早期収穫、残渣を埋設 | 11月 | 所有者 |
| まもる | ③⑥ | バッファゾーンの管理が不十分なところがある | バッファゾーンの整備 | 5月、8月 | 地区総役 |
| | ④ | 河川から侵入してくる | 河川のヤブの整備 | 5月 | 地区総役 |
| | ④ | 河川から侵入してくる | 河川に防除柵を設置 | 4月 | 地区総役 |
| | ①⑥ | 柵を破って侵入 | 柵の補強 | 1ヶ月以内 | 所有者 |
| | ②⑤ | 柵が無い | 柵の設置 | 4月 | 所有者 |
| 攻める | ②⑤ | 侵入時に追い払いできていない | ロケット花火を各家に配布 追い払い時の連絡体制整備 | 今年度中 | 地区全世界帯 |

対策の実施 一人一人の力を活かせる地域が一番の財産 地域のノウハウを出し合い みんなで弱点克服！！ 鳥獣の出方に合わせて、早めの対策！！

京都府では、地域ぐるみで取り組む野生鳥獣被害対策を推進しています。
集落環境点検は、地域で取り組む鳥獣害対策の第一歩です。
集落環境点検に関する問い合わせ、実施する際の技術支援等が必要な場合は、
お気軽に下記にご連絡ください。

| | | |
|--------|---|--|
| 丹後地域 | : 京都府丹後広域振興局 森林管理担当 丹後農業改良普及センター | Tel:0772-62-4317 Tel:0772-62-4308 |
| 中丹地域 | : 京都府中丹広域振興局 森林管理担当 中丹東農業改良普及センター 中丹西農業改良普及センター | Tel:0773-62-2593 Tel:0773-42-2255 Tel:0773-22-4901 |
| 南丹地域 | : 京都府南丹広域振興局 森林管理担当 南丹農業改良普及センター | Tel:0771-22-0426 Tel:0771-62-0665 |
| 京都乙訓地域 | : 京都林務事務所 京都乙訓農業改良普及センター | Tel:075-451-5724 Tel:075-315-2906 |
| 山城地域 | : 京都府山城広域振興局 森林管理担当 山城北農業改良普及センター 山城南農業改良普及センター | Tel:0774-21-3087 Tel:0774-62-8686 Tel:0774-72-0237 |